

◎11月3日(祝・水)開催
第3160回例会 単独例会(中級向)
シリーズ/六甲山地・
「瑞宝寺谷西尾根から蛇谷北山へ」

布引支部 白田久美子

勤務の関係で、皆さんと一緒したい数々の山行例会ですが、思うように休みのシフトがうまく回りません。したがって休みの日は、ストレス発散の為、布引周辺の山歩きを1人で楽しんでいます。

11月3日の祝日はシフトがうまく回り、是非参加したいと思いましたが「中級向」の表示が目止まり、普段一緒していない皆さんについて行けるか？不安の方が先に立って迷っていました。そんな時、たまたま布引でお会いした会長に「私でも参加出来るでしょうか？」と尋ねたところ、いとも簡単に「大丈夫！行けますよ！」とのお返事が返ってきました。

「ホント？」と疑いと不安が入り混じって躊躇しましたが、思い切って参加することにしました。

久しぶりの有馬温泉駅。集合が午前8時にも拘わらず、きれいになった有馬川の川床には、参加される方が多く集まられておられました。会長からご挨拶があり、簡単なコースの説明や注意事項があり、出発。今日は、温泉街を通過して登山道に入るのではなく、静かなはずれの車道を、瑞宝寺公園めざして歩きました。



紅葉が始まっていた瑞宝寺公園

紅葉の始まった公園は、未だ時間が早いのか、

訪れておられるのはご近所の方らしく、お散歩スタイルのご夫婦らしき方のみいらっしゃいました。休憩を挟んで参加された皆様と記念写真に納まり、この公園から山道へ入るようです。



スマイルが素敵な皆さんです！！

河原に出て、山らしくなった登山道を進みます。すぐに「太鼓滝」と看板に書かれた滝が河原の奥にありました。水の流れが太鼓の音のように響くのでしょうか？・・



瑞宝寺谷・太鼓滝

少し進むと又、川を渡り、細い道を進んで行くと、標識のある場所に出、指示通りに進むのかと思っていたら、まったく反対側へ入り、河原に沿った獣道のような山道を行きました。

こうなるともう登山道とは言えず、水の枯れた沢歩きのようなようでした。



手作り梯子を掛けてくれていました！



楽しいわ〜！(^^)♪ 山らしいわ〜(^^)♪



このマスク姉さんは何方でしょう？？

集合した時に頂いた地図（資料として）を見る余裕などなく、とにかく前の人におくれないように、緊張の連続が始まりました。



えらい荒れた河原やな〜！！



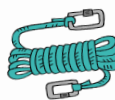
この河原歩きは、本来の登山道ではなく、大雨や洪水などで通ることが出来なくなったために止む無く歩けるようにした道？（とはいいいがたいです！）とのことでした。

従来の登山道に出て、ホッとしたのも束の間。しっかりした道標があるにも拘わらず、ここからは道なき道の尾根登りを経験する羽目になりました！！

勾配の大変急な、踏み跡などほとんどない、しかも、崩れそうな岩を超え、もう楽になるのでは？・・・

なんて期待は訪れなく、只、ひたすらに下を向いたまま、足を前に出す動作のみ！

立ったままの小休止で、地図を取り出し見ても、登山道の表示など無く、ちんぷんかんぷん！！です。



かなり疲労がたまっているのが分かるのですが、緊張が先に立っているので、何とか進んでいます。前が動かなくなったと思ったら、危険個所にロープを取り付けておられるらしく、又々、緊張します。左の切れ落ちた？下は見ないようにし、ロープを頼りに無事通過・・・会長の「大丈夫！行けますよ！」の言葉に乗った自分のあさはかさ？に反省です。



瑞宝寺谷西尾根のフィナーレ近し！最後の休憩！

出発して、3時間半余り。やっとのことで、六甲山上直下に出来た新しいトイレの近くの車道に飛び出して、全身から気が抜けてへなへなしそうなのを必死にこらえる私でした！・・・

石の宝殿の広場で昼食となり、やっと我に返ったような気分が持てました。

下山は蛇谷北山コース。さあ！がんばって下って行こうと喜んだのも束の間。どびわり峠から東おたふく山を経て阪急岡本までの長～いコースを、又もどなたかの口車に乗せられて??トボトボと歩く私でした。・・

天 候 晴れ

参加者 31名